

PORT in KANSAI

8/10 [TUE]
& 11 [WED]
@Zepp Osaka

Spitzと縦横で繋がる共演者と ロックで“ジューシー”な夏の一夜

Spitz主催の夏の恒例イベント「ロックロックこんにちは!」が8/10(火)、11(水)の2日間、Zepp Osakaで開催された。14回目(ジューシー)を迎えた今回は、Spitzを聴いて育ってきた10~20代前半の新鋭バンドから意外な同世代アーティストたちが登場し、ここでしか観れない貴重な共演が実現!

photo by S.Nagase report by A.Nonaka



Spitz



カジヒデキ



andymori



フジファブリック

8/10 [TUE]

オープニングは“ロックロック名物(!?)”のホストナビゲーター(奥田民生&吉井和哉)による中継映像で笑いを誘ってライブ開始。初日のトップバッターはカジヒデキ。アンブラグド風の編成で弾けつつ、ノイズにかき鳴らして激走していった。2番手のフジファブリックは草野マサムネを迎えて、「すごくいい曲」とのお言葉をいただいた「若者のすべて」と「Sugar!!!」で貴重な共演が実現。THE COLLECTORSは得意のMCでくすぐりつ

つ、さすが堂々たるステージングで圧倒。勢いに乗る新鋭3ピース、andymoriは瑞々しくパンキッシュな演奏を心に刻み付けた。トリを飾るSpitzは「夏の魔物」「チェリー」と頭から名曲で盛り上がる。中盤には、「17歳の頃にカバーした曲」(草野)という「そして僕は、途方に暮れる」を歌い、アンコールではヘヴィメタに変貌! そんな遊び心も交えつつ、ロックなテンション高めの新旧ナンバーで会場を揺らして1日目の幕を閉じた。

ROCK ROCK KONNICHIIWA!

Ver.
14

rock rock



奥田民生&吉井和哉



YO-KING



奥田民生



ジョン・B & ザ・ドーナッツ!



ホストナビゲーター(奥田民生&吉井和哉)

8/11 [WED]

2日目は活動休止中のウルフルズのベーシスト、ジョン・B & ザ・ドーナッツ!で幕開け。バンドを率いてボーカル&ギターで慣れないフロントに立ち、照れながらもカントリー風味のほのぼののムードに。続いては北九州在住・平成生まれの5人組、S.R.S.爽やかなギターロックをパワフルに放った。「今日は特別なバンドを組んできました」というYO-KINGはファンキーで弾んだ新曲などを披露。ホストナビゲーターも兼ねた奥田民生は“股旅”スタイルの弾き語りで登

場。新曲も含めて味のあるナンバーを聴かせ、吉井和哉を呼び込み、「愛のために」をデュエットして会場を沸かせる。締めはお待ちかねのSpitz。「ビギナー」など新曲も交えつつ、この日はYEN TOWN BANDの「Swallowtail Butterfly ~あいのうた~」をカバー。最後は、「空も飛べるはず」で穏やかにエンディングへ。Spitzならではの縦と横の繋がりを感じさせる共演者と、ユルくて熱いロックでジューシーな夏の夜を体感させてくれた。



S.R.S

来年はロックロック
15周年!